

「横川中学校の史跡探訪の取組」

1. 学校名	霧島市立横川中学校
2. 学年・人数	1年 19人, 2年 21人, 3年 28人
3. 日時・場所	<p>(1) 山ヶ野金山遺跡の見学 令和6年5月16日(木)【対象：1年】</p> <p>(2) 文化祭 郷土学習クイズ 令和6年10月24日(木)【対象：1年】</p> <p>(3) ふるさとの時間 町内町歩き 令和6年11月30日(土)【対象：希望者】</p> <p>(4) 山ヶ野ウォーキング大会 令和7年1月11日(土) 事前学習【対象：1・2年】 令和7年2月8日(土) 事前学習【対象：1・2年】 令和7年2月16日(日) 当日【対象：1・2年希望者】</p>
4. 活用に取り組んでいる史跡の名称・時代・特徴について	<p>(1) 名称・時代について ア 山ヶ野金山遺跡 江戸時代～昭和時代 イ 横川校区(大隅横川駅 他) 明治時代～昭和時代</p> <p>(2) 特徴について 山ヶ野金山は、霧島市横川町からさつま町にかけて広がる金山で、江戸時代初めの1640年に発見され、1965年に閉山した。現在までの金産出量は、国内第7位である。毎年、2月から3月に「山ヶ野ウォーキング大会」が開催されており、横川中学校の生徒もボランティアとして説明班に参加している。 横川校区には、県内最古の木造駅舎である大隅横川駅や明治時代からの建物が残されている。特に国の有形登録文化財が2棟残されている。</p>
5. 活用の取組において地域との連携や工夫した点等	持続可能な取組となるように、山ヶ野金山文化財保護活用実行委員会、山ヶ野地区自治公民館長、霧島市役所横川総合支所等の協力を得て、地域と行政と学校が連携し取り組んでいる。
6. 取組の様子(研究発表等)	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>山ヶ野ウォーキング大会</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ふるさとの時間</p> </div> </div>
7. 感想・意見(参加児童生徒・保護者・保存会・教員等)	<p>【生徒】</p> <ul style="list-style-type: none"> 山ヶ野金山について、深く知ることができた。もっとくわしく知りたかった。 山ヶ野金山は、日本最大の金の産出量を誇っていたのに、閉山した理由が気になった。 普段歩いている道にも、いろいろな歴史があることを知って、横川はすごいところだと思った。